

土壤汚染情報公開台帳

(案件No.8)

整理番号	122202202	調製年月日・契機	令和4年9月9日		第116条第1項			
所在地	東京都葛飾区東立石四丁目127番16の一部			(地番)	葛飾区 東立石四丁目30番7号			(住居)
訂正年月日・契機	令和4年10月3日・第116条の3第3項							
工場又は指定作業場の名称 (土地の改変に係る事業の名称)	川辺正孝	廃止	令和4年5月24日	面積	0	m ² (汚染地)	133.1	m ² (調査)
汚染状況調査の方法について特筆すべき事項	調査の省略		-					
	指針の特例による調査		-					
当該土地において講じられた健康被害の防止又は 周辺地下水汚染拡大の防止のための措置がある場合は、その内容	台帳別紙4参照							
当該土地に第122条第1項第2号の土壤がある場合は、その旨 (汚染の原因が水面埋立材に由来する場合は、その旨)	自然的条件由来		-					
	水面埋立材由来		-					
当該土地が規則第54条第3項第1号に該当する場合は、その旨	第1号一のア～エに定める要件に該当		-					
	第1号二に定める要件に該当		-					
当該土地が規則第55条第3項に該当する場合は、その旨	-							
当該土地が土壤汚染対策法の規定に基づき要措置区域又は形質変 更時要届出区域に指定された区域を含む場合は、その旨	要措置区域		-					
	形質変更時要届出区域		-					
備考								
土壤の汚染状況	報告受理年月日	特定有害物質の種類			適合しない基準項目		汚染状況調査の受託者	
	※台帳別紙1 参照							
地下水の汚染状況	報告受理年月日	特定有害物質の種類			適合しない基準項目		汚染状況調査の受託者	
	※台帳別紙2 参照							
地下水の汚染状況 (敷地境界)	※台帳別紙3 参照							
土地の措置又は改 変状況	届出時期 (着手予定時期)	完了予定時期	土地の措置又は改変の種類			土壤搬出	汚染土壤の処理方法	
	2022/8/19	2022/9/7	掘削除去			有	浄化(抽出-洗浄処理)	
	2022/8/22							

土壌汚染情報公開台帳別紙1

土壌の汚染状況	報告受理年月日	特定有害物質の種類	適合しない基準項目	汚染状況調査の受託者
	令和4年8月3日	鉛及びその化合物	含有量基準	ジオテック株式会社
	令和4年8月3日	鉛及びその化合物	含有量基準	ジオテック株式会社 ※詳細調査

土壤汚染情報公開台帳別紙2

地下水の汚染状況

報告受理年月日	特定有害物質の種類	適合しない基準項目	汚染状況調査の受託者

土壤汚染情報公開台帳別紙3

地下水の汚染状況
(敷地境界)

報告受理年月日	特定有害物質の種類	適合しない基準項目	汚染状況調査の受託者

土壤汚染情報公開台帳別紙4

・当該土地において健康被害の防止又は周辺への地下水の汚染の拡大の防止のため講じられた措置がある場合は、その内容

措置の方法の種類	措置に関する状況
掘削除去	完了

台帳履歴管理

調製年月日	令和4年9月9日	調製の契機	第116条第1項	
訂正年月日	令和4年9月9日	訂正の契機	第116条の3第1項	
訂正年月日	令和4年10月3日	訂正の契機	第116条の3第3項	

別紙

特定有害物質の使用、排出等の状況

業種及び主要製品	パレット
特定有害物質の種類、使用目的、使用形態等	鉛；はんだ；固体
特定有害物質の使用状況	パレットの製造の際、はんだを行った。
	使用期間 昭和40年10月 ～ 令和4年5月
特定有害物質の排出状況	排水および廃棄物はない。
特定有害物質の使用場所等	△別紙（ 1, 2 ）のとおり
地下施設の有無及び概要	なし
地表の高さの変更及び地質に係る情報	なし
土壌汚染対策法又は条例に基づく調査及び措置の履歴	なし
既往調査及び措置に関する情報	なし
その他特記事項	

- 備考 1 別紙が2枚以上となる場合は、それぞれに番号を付けること。
 2 △印の欄には、報告書に添付する各別紙に一連番号をつけた上、該当する別紙の番号を記入すること。
 3 この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。

調査対象地の概要に関する資料

事業場の名称：川辺正孝

住所(住居表示)：東京都葛飾区東立石4丁目30-7

住所(地番表示)：東京都葛飾区東立石四丁目127番16の一部

事業用地面積： 133.1 m²

調査対象物質： 鉛

調査対象地の周辺の地図



地理院地図より

表層調査に関する資料

1. 概況調査の方法

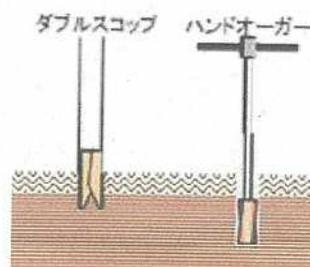
- (1) 調査範囲： 川辺正孝
- (2) 調査機関： ジオテック株式会社 指定調査機関(2003-3-2067)
技術管理者(0000738号)
- (3) 試料採取日(概況調査) 令和4年5月26日
(詳細調査) 令和4年7月4日
- (4) 分析機関： 株式会社片山化学工業研究所 計量証明登録番号:(茨城県)12号
- (5) 分析期間： (概況調査) 令和4年5月27日～6月7日
(詳細調査) 令和4年7月5日～7月27日
- (6) 調査対象物質： 鉛
- (7) 調査方法： 概況調査:表層土壌調査(鉛;溶出量・含有量)
詳細調査:ボーリング調査(鉛;含有量)
- (8) 準拠資料
- ・『東京都土壌汚染対策指針(平成31年東京都告示第394号)』
 - ・『土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン(改訂第3版)』
 - ・『土壌溶出量調査に係る測定方法を定める件(平成15年3月環境省告示第18号)』
 - ・『土壌含有量調査に係る測定方法(平成15年3月環境省告示第19号)』

(9) 概況調査(表層土壌調査)

①被覆部はドリル等で除去した。

②ダブルスコップやハンドオーガーで原地盤(GL)から50cmの土壌を採取した。このうち、GL0cm～-5cmの土壌とGL-5cm～GL-50cmの土壌の2試料に分けた。

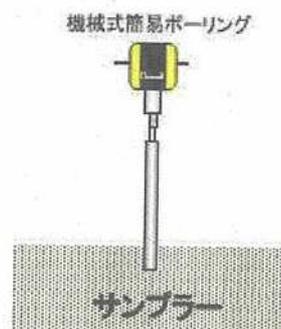
③各調査地点で採取した上記2試料の土壌は、分析室で等量混合し、分析試料とした。



(10) 詳細調査(ボーリング調査)

①簡易機械ボーリングで、原地盤(GL)から2.0m迄の土壌を採取した。

②採取土壌のうち、GL-60cm、-70cm、-80cm、-1.0m、-2.0mの土壌を分取し、分析試料とした。



表層調査に関する資料

(1) 土壌の分析結果

試料	調査物質	単位	No.1	No.2	基準値	第二溶出量基準値
表層土壌	鉛(溶出量)	mg/L	定量下限値未満	定量下限値未満	0.01	0.3
表層土壌	鉛(含有量)	mg/kg	64	770	150	—
GL-0.60m	鉛(含有量)	mg/kg	—	380	150	—
GL-0.70m	鉛(含有量)	mg/kg	—	67	150	—
GL-0.80m	鉛(含有量)	mg/kg	—	19	150	—
GL-1.0m	鉛(含有量)	mg/kg	—	定量下限値未満	150	—
GL-2.0m	鉛(含有量)	mg/kg	—	定量下限値未満	150	—

■, 黒字: 検出(基準値以下), ■, 赤字: 基準値超過

■, 青字: 第二溶出量基準値超過

・定量下限値未満とは、各々の分析方法で十分信頼性をもって検出することができる被分析物の最小濃度(下限値)未満を示します。

(2) 土壌汚染区画図



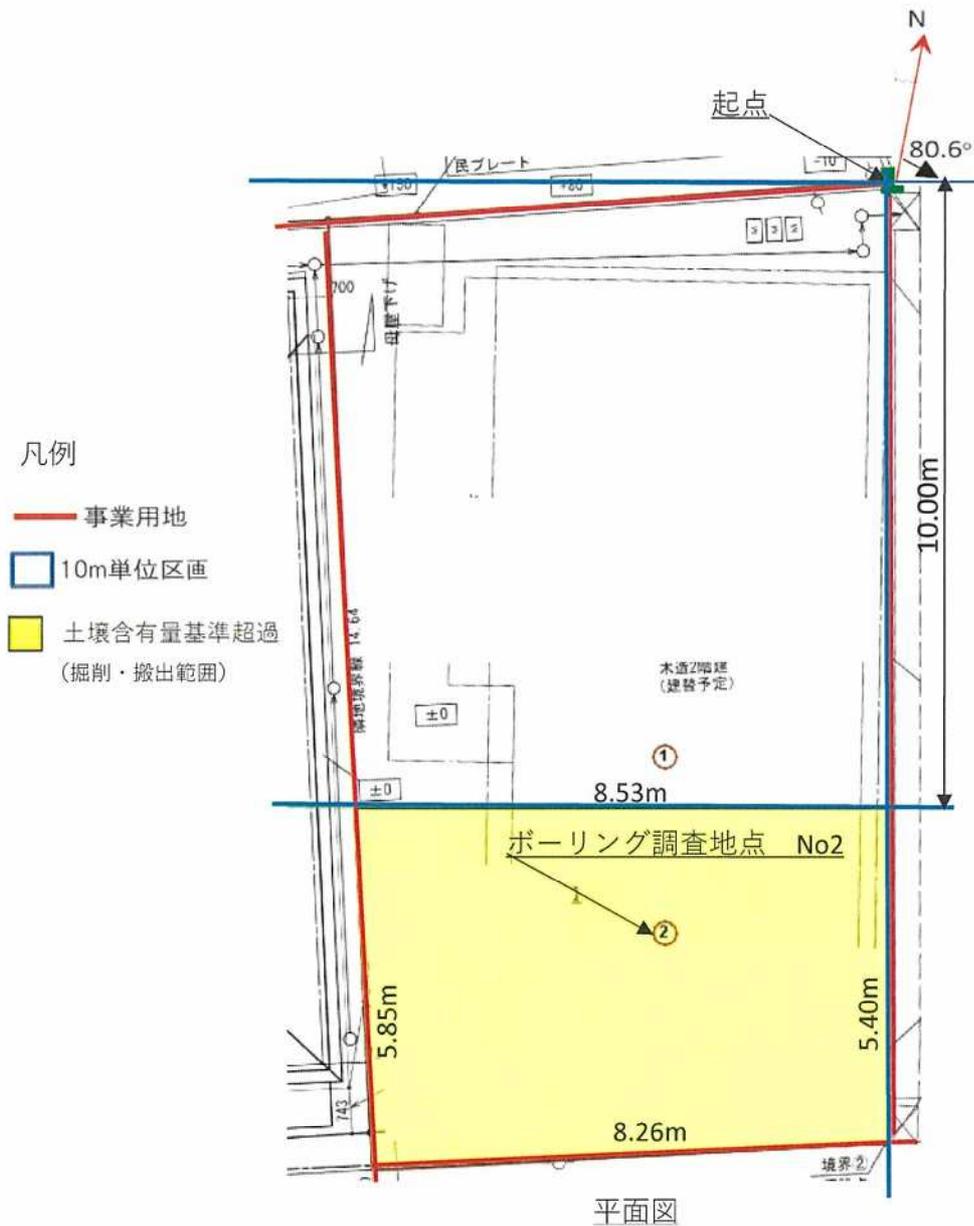
凡例

- 事業用地
- 調査地点(①:No.1、②:No.2)
- 土壌汚染区画:No.2:47.4m²
対策深度:GL-0.70m

No.2	
舗装上面	KBM+ 7 cm
被覆厚	4 cm
地盤高(GL)	KBM+ 3 cm
対策深度	GL- 70 cm
対策深度	KBM-0.67 m

汚染拡散防止対策実施範囲

1 措置の施工方法を明らかにした平図面、立面図及び断面図(1)



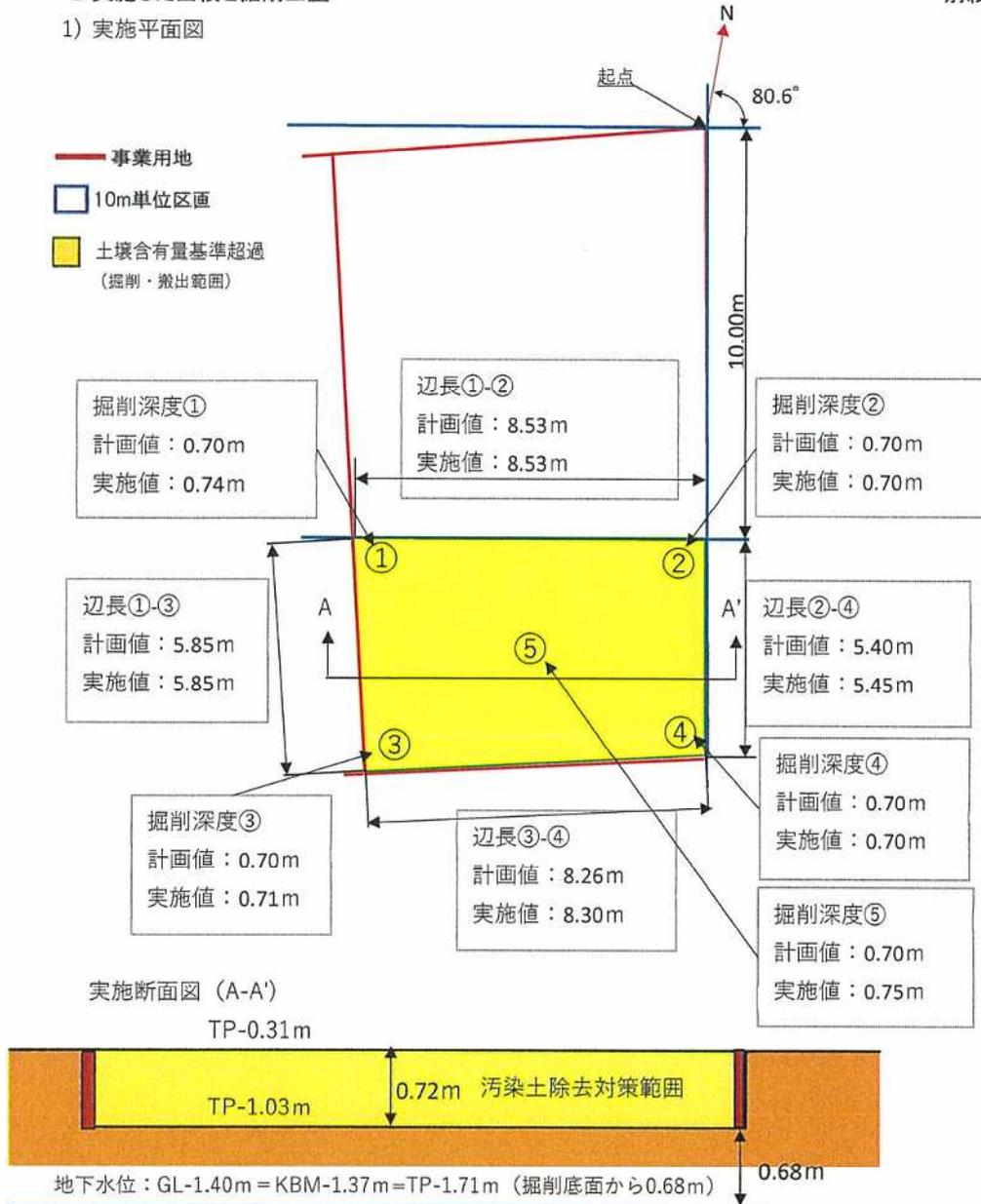
No 2			掘削・搬出範囲
深度		鉛(含有量)	
GL-	TP-	mg/kg	
表土	0.31m	770	}
0.6m	0.91m	380	
0.7m	1.01m	67	
0.8m	1.11m	19	
1.0m	1.31m	定量下限値未滿	

黒太字:検出(基準値以下) 赤太字:基準値超過

2 実施した面積と掘削土量

別紙2-2

1) 実施平面図



掘削高出来形管理表

(単位：m)

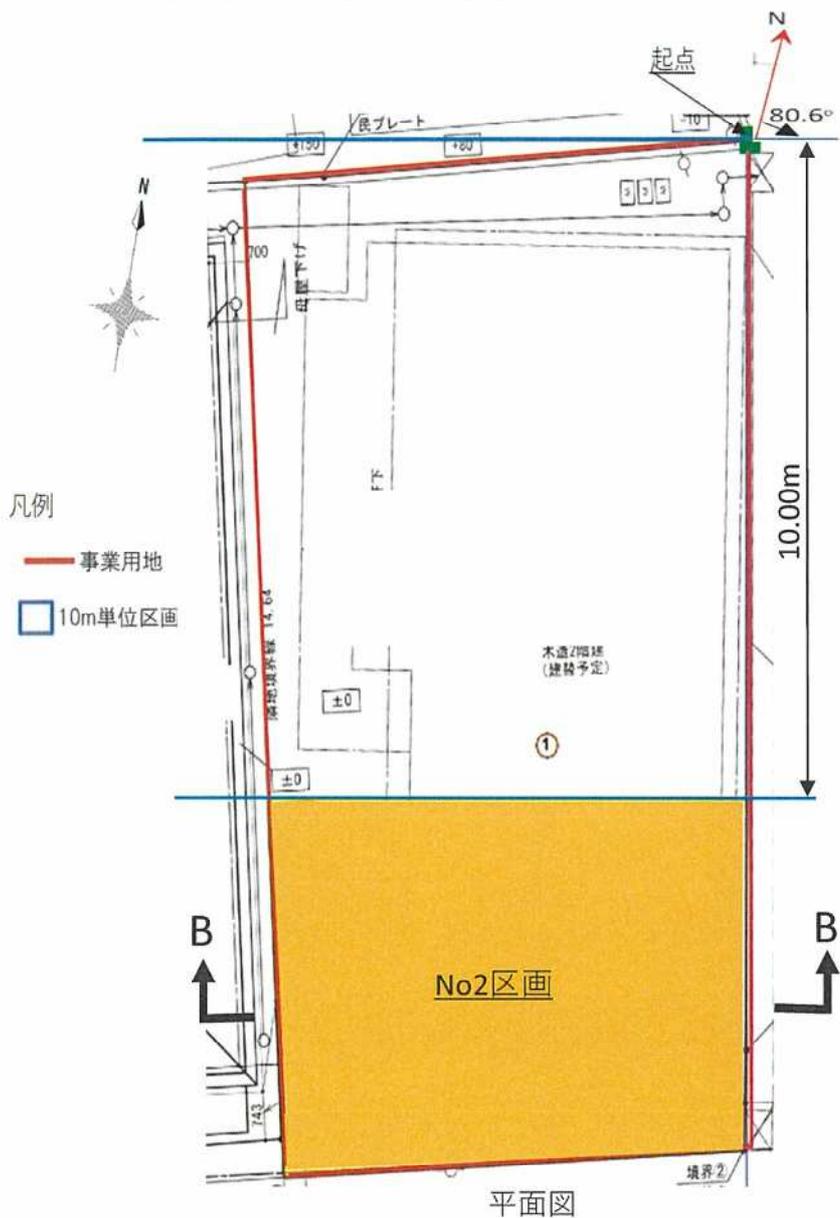
測点	対策基準面 GL±0.00 (a) (TP)	計画深度 (b)	計画底面 (TP) (c) = a - b	丁張高 GL±0.00 (d) (TP)	掘削高			掘削底面 (TP) (g) = d - f	掘削深度 (k) = a - g
					(e) 設計値	実施値	(f) 実施値平均		
①	-0.31	0.70	-1.01	-0.31	0.70	0.74	0.72	-1.03	0.72
②					0.70	0.70			
③					0.70	0.71			
④					0.70	0.70			
⑤					0.70	0.75			

掘削幅出来形管理表

(単位：m)

測線	(h) 設計値	(i) 実施値
①-②	8.53	8.53
③-④	8.26	8.30
①-③	5.85	5.85
②-④	5.40	5.45

措置完了後の対象地の状況



No2		
深 度		鉛(含入量)
GL-	TP-	mg/kg
表土	0.31m	770
0.6m	0.91m	380
0.7m	1.01m	67
0.8m	1.11m	19
1.0m	1.31m	定量下限値未満

掘削・搬出範囲

黒字: 検出(基準値以下) 赤字: 基準値超過

埋戻しはGL-0.20mまでとした。

